

令和7年度 福岡県「体験の風をおこそう」運動推進事業

## 「夜須高原ファミリーキャンプ②」

報告書

- 1 趣 旨 小学生とその家族を対象に、様々な体験活動を通して、親子及び家族同士の交流を図り、体験活動等の重要性を広く普及・啓発する。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家
- 3 後 援 福岡県教育委員会
- 4 期 間 令和7年11月8日（土）～9日（日） 1泊2日
- 5 会 場 国立夜須高原青少年自然の家 〒838-0202 福岡県朝倉郡筑前町三箇山 1103
- 6 対 象 小学生とその家族 15家族 50名程度
- 7 参加者 15家族 52名
- 8 講 師 福岡県青少年科学館 肘井俊広氏（活動②③）
- 9 日 程 11月8日（土）  
活動① ネイチャーゲーム  
活動② 秋の星座の探しかな  
活動③ 星空クラフト（雨天のため予定していた天体観測は不実施）  
11月9日（日）  
活動④ 焼き芋づくり  
活動⑤ クリスマスリースづくり

### 10 活動の実際



【ネイチャーゲーム】



【秋の星座の探しかな】



【星空クラフト】



【焼き芋づくり】



【クリスマスリースづくり】



【クリスマスリースづくり】

## 11 感想

- 今年、初めて参加させていただきました。とても自然が豊かな場所で、到着した瞬間から嬉しい気持ちになりました。自然でお料理するのは初めてで、娘は大興奮でした。星の観察は私が苦手な分野でしたが、娘の方がどんどん星座を見つけていて頼もしかったです。今回は机上での学びでしたので、1月にはぜひ（福岡県青少年科学館に）プラネタリウムを見に行きたいと思っています。工作では、とても素敵な作品を作ることができ、大切にしたいと思います。
- 何度も参加させていただいておりますが、今回もスタッフの方やボランティアの方々がとても良くくださって、家族の濃い時間が過ごせました。また自然を十分に感じることでよかったです。4年生の娘はちょうど理科で星の学習をしているので、それもよかったです。
- 職員やボランティアの皆様の皆様のおおらかな気持ちと人との接し方にとっても癒されました。おかげさまでバタバタそしてキーキー言っている毎日から少しだけ解放されたように思います。（笑）施設を使った人が掃除するシステムはとても良いですね。（小学生の頃の学校キャンプを思い出し懐かしんでおりました。）それだけでこんなにも格安で盛りだくさんの体験ができて美味しいご飯を3食も用意していただけるとはとてもありがたいです！
- 限られた時間の中で盛りだくさんの活動に参加できてとても楽しかったです。  
グルーガンやカッターなども親からすると多少ヒヤヒヤはするものの意外と子ども達も注意して使いこなせていたので新たな成長を感じられました。
- 一家族にリースを2つ作成だと、子どもが多い家族は自分だけで作りたい意欲が半減してしまい、少し残念だった。時間の制限や材料の問題もあると思うけど、子どもには1つずつ自由な発想で作れるとより良かった。
- 星を見て、星座を探したかったが、曇りで残念だった。でも、見つけ方の説明がわかりやすく、家でやってみたいと思った。

## 12 成果

- 事業全体の満足度が比較的高く、「自然を満喫できた」「盛りだくさんの活動で楽しかった」「星の探し方が勉強になった」といった活動内容に関する感想のほか、スタッフの対応についても好意的な感想が多くみられた。
- アンケートにおいて「今度はこんなキャンプがやってみたい」という意見が多数寄せられ、今後の教育事業の企画の参考となる参加者のニーズに関する情報が得られた。

## 13 課題

- 焼き芋づくりにおいて、2家族で1つのかまどを使い、焼く際に持参したイモが混ざらないよう留意していたが、一部持参したイモがないという申告があった。参加者持参物の管理方法についてはより注意して運営することが必要である。
- クリスマスリースづくりにおいて、材料の種類や数がもう少し欲しかったという感想がみられた。適切な数量の準備に加え、家族間での配分の方法について検討が必要と考えられる。